



**毘沙門天**  
御利益 財宝福德、智恵他  
古くは武運の神。戦勝の守護神として崇められ、福德、智恵、美貌、能弁など十種の利益がある。



**寿老人**  
御利益 諸病平癒、延命長寿  
鹿をお供に從えた老人。仙術による長寿の方法を記した巻物を持ち、微笑みは延命長寿を表している。

## 延命寺

- ・甘酒無料サービス
- ・南京玉すだれの実演  
1月3日(水) 午前11:00 午後1:00  
※時間変更の可能性があります。
- ・武蔵野紙芝居一座  
1月7日(日) 口演は随時

甘酒無料サービス(無くなり次第終了)

## 大國様

御利益 五穀豊穡 事業繁栄  
生産の神。手に持つ打出の小槌は振るごとに財宝が飛び出す。



## 武蔵野八幡宮

## 福祿寿

御利益 子孫繁栄、財産健康長寿  
長寿の象徴である鶴を従えた南極星の化身。年齢は数千年を超え、幸福と長寿の神として信仰を集めている。



## 大法禪寺(大法寺)

## 安養寺



## 布袋尊

御利益 福財、慈悲、和合  
大きな袋を背負った中国の禪僧で実在の人物。右手に宝珠、左手に瓢箪を持っている。

## 杵築大社

・武蔵野紙芝居一座  
1月4日(木) 口演は随時

## 恵比寿神

御利益 商売繁盛  
七福神の中で唯一日本の神様。鯛は福を表し、釣り竿で福を釣る。



## 弁天様

御利益 学問、芸術、財運  
水神、五穀豊穡の守り神。



## 七福神めぐり色紙セット 2,000円(御朱印代込) ※先着1,500名様

《色紙セットの内容》色紙・特別バス参加券・武蔵野名物お正月うどん・てめぐい

※色紙イメージ

「バス1日フリー参加券」は当日のみ有効。

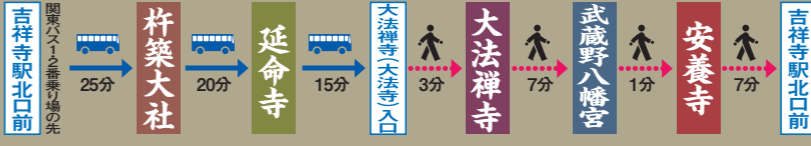
・七福神めぐり色紙セットは吉祥寺駅北口前、各寺社にてご購入いただけます。

## 特別バスに乗って行く武蔵野吉祥七福神めぐり

- 運行期間 令和6年1月3日(水)～7日(日)
- 運行時間 10:00～13:00 吉祥寺駅北口前発(関東バス1・2番乗り場の先)
- 参加費用 200円(1日乗り降り自由・途中下車可・当日のみ有効) 吉祥寺駅北口前、各寺社にて参加券販売



※期間中、色紙ご購入のお客様は特別バスの乗車料金が無料となります。  
※運行期間・乗車場所・運行路線等は都合により変更する場合があります。  
※シルバークラウドバスはご利用いただけません。  
※指定席ではありません。乗りきれない場合は、次の便をお待ちください。



吉祥寺駅	杵築大社	延命寺	大法禪寺入口
		10:00	10:15
	10:00	10:20	10:35
10:00	10:25	10:45	11:00
10:15	10:40	11:00	11:15
10:30	10:55	11:15	11:30
11:00	11:25	11:45	12:00
11:30	11:55	12:15	12:30
12:00	12:25	12:45	13:00
12:30	12:55	13:15	13:30
13:00	13:25	13:45	14:00
	13:55	14:15	14:30
		14:45	15:00

※大法禪寺(大法寺)入口より吉祥寺駅はご乗車できません。

**恵比寿神 弁天様**  
**杵築大社**  
Kizuki Taisha Shrine  
武蔵野市境南町2-10-11  
江戸時代初め、松江藩主松平直政により建てられ、祭神は大國主命と事代主命の二神。開運厄除、縁結びの神としても信仰を集めている。本殿前には千本イチョウは樹勢が豊かで迫力がある。境内には、高さ10メートルの富士塚があり病氣平癒の祈願信仰が厚い。

**寿老人 毘沙門天**  
**延命寺**  
Enmei-ji Temple  
【真言宗 智山派】  
武蔵野市八幡町1-1-2  
寛文10年(1670)関前村の開村時に開山された密教寺院。恵心作と伝える秘仏薬師如来などを祀る。入口には阿形(あぎょう)、吽形(うんぎょう)の二体の金剛力士像が睨み、境内には毘沙門天、寿老人の石像や平和観音像などが祀られている。

**福祿寿**  
**大法禪寺(大法寺)**  
Daiho-zen-ji Temple  
【臨済宗 妙心寺派】  
武蔵野市吉祥寺東町2-9-13  
山号を「金谷山」といい、徳川家光摂政下の寛永10年(1634)に出雲国松江城下の名利円城寺第二世仁叟義貞禪師を開山とする禅寺。開創当初は江戸麻布桜田町(現六本木)にあり、昭和7年に現地へ移転した。静かな境内には吉祥観音像、お徳地藏様の像が立っている。

**大國様**  
**武蔵野八幡宮**  
Musashino Hachiman-gu Shrine  
武蔵野市吉祥寺東町1-1-23  
789年、坂上田村麻呂が奥州征伐の際武運長久を祈り、当地に宇佐八幡大神の御分霊を祀ったのが始まりと伝えられ、武蔵野の農民の氏神様として信仰を集めてきた。文化10年記銘年号のある石の鳥居や狛犬などが貴重な遺構。大國様は本殿に向かって右手の末社に祀られている。

**布袋尊**  
**安養寺**  
Anyo-ji Temple  
【真言宗 豊山派】  
武蔵野市吉祥寺東町1-1-21  
開山は寛永元年(1624)、開基は北条氏48将の末裔である布施弾正。吉祥寺四軒寺のひとつで、「多摩新四国八十八ヶ所」第一番札所。門前には寛文5年(1665)の庚申供養塔や六地藏がある。梵鐘は江戸時代の作で、大晦日には除夜の鐘を撞く人で賑わう。



拡大MAP